

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、取得価額をもって貸借対照表価額としている。なお、取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため、償却原価法は適用していない。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

①建物・建物附属設備・構築物 定額法によっている。

②車両運搬具・什器備品 定率法によっている。

③リース資産（所有権移転外ファイナンスリース取引） リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

#### (3) 引当金の計上基準

賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金 期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、貸倒懸念債権について個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

#### (4) リース取引関係

所有権移転外ファイナンスリース取引

リース資産の内容

その他固定資産 会計・給与・収納システム機器及びソフトウェア、業務用パソコン及びサーバ機器、スポーツ施設におけるトレーニング機器、電光得点盤、自動券売機等（什器備品）

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっている。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	60,000	0	0	60,000
投資有価証券	299,940,000	0	0	299,940,000
小 計	300,000,000	0	0	300,000,000
特定資産				
建物	0	69,520,285	266,493	69,253,792
建物附属設備	0	11,616,124	64,855	11,551,269
什器備品	0	5,142,717	142,706	5,000,011
退職給付引当資産	297,228,127	12,838,000	2,116,000	307,950,127
減価償却引当資産	101,539,273	4,670,956	565,530	105,644,699
修繕積立資産	15,184,250	0	0	15,184,250
施設整備等積立資産	37,261,922	0	1,500,000	35,761,922
記念事業等積立資産	3,800,000	0	0	3,800,000
責任準備積立資産	130,528,714	14,405,000	0	144,933,714
事業拡充積立資産	4,710,064	0	0	4,710,064
芸術文化事業積立資産	9,390,157	0	0	9,390,157
小 計	599,642,507	118,193,082	4,655,584	713,180,005
合 計	899,642,507	118,193,082	4,655,584	1,013,180,005

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
普通預金	60,000	(60,000)	—	—
投資有価証券	299,940,000	(299,940,000)	—	—
小 計	300,000,000	(300,000,000)	—	—
特定資産				
建物	69,253,792	(45,847,608)	(23,406,184)	—
建物附属設備	11,551,269	(7,652,598)	(3,898,671)	—
什器備品	5,000,011	(3,314,797)	(1,685,214)	—
退職給付引当資産	307,950,127	—	—	(307,950,127)
減価償却引当資産	105,644,699	—	(105,644,699)	—
修繕積立資産	15,184,250	—	(15,184,250)	—
施設整備等積立資産	35,761,922	—	(35,761,922)	—
記念事業等積立資産	3,800,000	—	(3,800,000)	—
責任準備積立資産	144,933,714	—	(144,933,714)	—
事業拡充積立資産	4,710,064	—	(4,710,064)	—
芸術文化事業積立資産	9,390,157	—	(9,390,157)	—
小 計	713,180,005	(56,815,003)	(348,414,875)	(307,950,127)
合 計	1,013,180,005	(356,815,003)	(348,414,875)	(307,950,127)

4 担保に供している資産

短期借入金9,240,000円及び長期借入金36,933,000円の担保に供している資産はない。

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	341,426,043	125,260,977	216,165,066
建物付属設備	34,435,890	4,838,022	29,597,868
構築物	28,894,248	12,159,848	16,734,400
車両運搬具	4,018,084	3,344,196	673,888
什器備品	46,244,823	31,445,712	14,799,111
リース資産	206,546,000	134,587,675	71,958,325
合 計	661,565,088	311,636,430	349,928,658

6 偶発債務

平成25年5月11日に発生した秋葉台公園プールにおける臨時職員の就業中の死亡事故について、当財団を被告とし、遺族から賠償請求を受ける損害賠償請求事件の訴訟が平成27年3月20日に提起された。

現在係争中であり、この訴訟による偶発債務額は、最大で40,140,000円である。

7 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

銘柄名	帳簿価額	時 価	評価損益
東京都公募公債第692回	199,940,000	212,275,800	12,335,800
大阪府公募公債第353回	100,000,000	105,490,000	5,490,000
政府保証第189回預金保険機構債	100,000,000	99,980,000	△ 20,000
平成27年度第3回ハマ債5	34,000,000	33,835,800	△ 164,200
神奈川県第65回5年公募公債	100,000,000	100,370,000	370,000
第13回3年かながわ県民債	30,000,000	29,997,000	△ 3,000
平成27年度第2回ハマ債5	50,000,000	49,975,000	△ 25,000
第61回神奈川県公募公債5年	100,000,000	100,490,000	490,000
合 計	713,940,000	732,413,600	18,473,600

8 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 運営補助金	藤沢市	0	138,125,916	138,125,916	0	—
負担金 少年の森宿泊研修施設運営負担金	藤沢市	0	2,640,000	2,640,000	0	—
放課後児童クラブ施設整備負担金	藤沢市	0	63,214,600	6,399,597	56,815,003	指定正味財産
合 計		0	203,980,516	147,165,513	56,815,003	

9 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	313,997
合 計	313,997

## 附属明細書

### 1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載している。

### 2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	323,774,635	20,350,516	1,368,682	0	342,756,469
賞与引当金	45,220,831	50,696,542	45,220,831	0	50,696,542
貸倒引当金	2,748,748	2,324,439	1,341,620	0	3,731,567